

「平成 24 年度市町村における使用済製品リユースモデル事業」実施計画書

自治体名	愛知県 大府市
担当部署	大府市 市民協働部 環境課

1. 実施するリユースモデル事業の概略

(1) プランの名称

使用済小型家電における宅配リユース及びリサイクルの可能性検討事業

(2) プランの概要

使用済小型家電製品の収集において、地方自治体が収集する粗大ごみのうち 1~2 割程度が中古品として販売可能とのデータがある。現在でも民間のリサイクルショップ等においてリユースの仕組みはあるものの、まだ拡大の余地が十分ある。このため、新たな手法として、民間企業が提供する宅配サービスの仕組みを使うことで、リユース・リサイクルの推進がどの程度可能かを評価・判断し、今後の廃棄物処分量の削減の可能性についての検討を行う。

特に、今後の小型家電製リサイクル法の施行を鑑み、廃棄物として処理されるこれまでの自治体の回収ルート(イベント回収など)以外からも回収し、リユース可能なものはリユース販売にて、リユースできないものはリサイクル処理業者に売却することで、最も付加価値の高い状態での売却手法の検討を行うことで、回収率の向上と、民間企業での採算性の確保を両立することが可能かを本事業にて評価する。

(3) プランに参加・協力の団体・企業など

行政： 大府市

民間企業： ネットオフ株式会社(宅配での収集方法提案者であるとともに、現在書籍や貴金属等のリユースサービスを提供しており実施ノウハウを有していることから、短期間での実証実験が可能であるため)

(4) リユースの対象品目

小型家電対象 96 品目。ただし、宅配で送れるものに限る。

(5) プランの対象地域

愛知県 大府市全域

(6) モデル事業の実施概要図

別紙事業フローを参照願います。

2. 想定される効果・課題、その評価方法

1) 想定される効果

市が提供する回収方法以外の排出方法を増やすことで、市民意識の向上を図り、リユース・リサイクルの推進を図る。また、忙しくて時間がない、店舗等へ持ち込むのが面倒、自治体指定のタイミングに出すのを忘れてしまうなど、時間やライフスタイル、年齢の関係で持込が難しい又は不便を感じる市民に対しては、自宅にいながらリユース・リサイクルできるスタイルを提供するとともに、買い取りという付加価値を付けることで、リユース・リサイクルの促進を図る。

2) 想定される課題

使用済み小型家電製品の回収にあたっては、市民のリユースやリサイクルに関する意識が重要である。また、持続可能なモデルとして民間事業者が宅配サービスを提供していくためには、宅配コストを含めた採算性が重要である。リユースだけでなくリサイクルを加えた際、宅配コストをどこまで吸収できるかが課題となるため、本モデル事業を通じて個々の内訳、内容を評価したい。

3) モデル事業の効果・課題を評価するための具体的な方法

買取品及び回収品の総重量を算定し、自治体がりユース及びリサイクルの仕組みを提供することで廃棄物処分量の削減にどの程度寄与したかを確認する。

また、以下要素を足し合わせたトータルの収支分析（民間企業での採算性評価）を行うことで、行政＋民間の一体事業として継続的に成り立つモデル足りえるか、その可能性を評価する。

収益要素

- ・リユース買取品からの収益（買取総額から想定利益額を試算）
- ・リサイクル回収品の売却額（中間処理業者への売却益）

費用要素

- ・宅配便費用、横もち物流コスト、仕分け工数など、本事業で発生する諸経費
- ・通常のリユース事業で発生する経費（但し、顧客獲得コストは除く）

なお、申込を電話で受け付けることにより、利用者の声を直接収集することが可能。アンケート含めこれらを取りまとめることで、定性的な評価も行う。

3. リユースに関する現在の取組み状況

環境省リユース促進モデル事業(H23)によるリユースショップの利用促進をしている。

4. 実施スケジュール

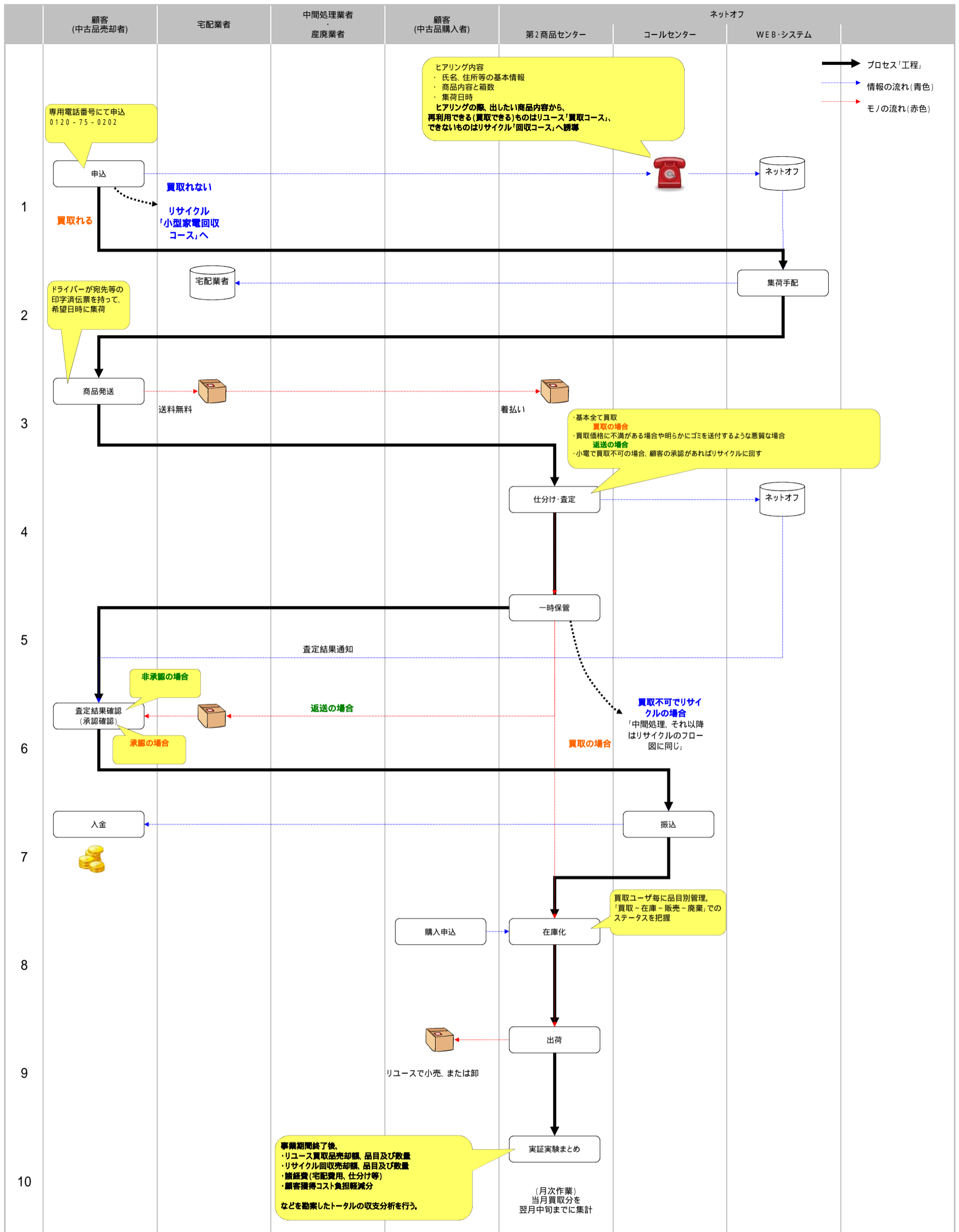
別紙マイルストーンを参照願います。

5 . 実施時に必要なる支出内容と金額

<u>支出予定金額：¥1,344,167 (税込) < 申請時金額¥2,080,000 円</u>	
製作～印刷	
・イメージ作成及びディレクション	¥210,000
・媒体 DPT デザイン～印刷	¥228,165
・HP 掲載素材制作	¥138,863
大府市 媒体掲載及び配布	
・全戸配布チラシ 約 3.3 万戸	¥554,514
・広報誌 告知文掲載	経費不要
・ポスター (A2 縦) 公民館等 63 枚	"
・HP	"
その他	
・コールセンター受電対応、アンケート集計	¥212,625
・宅配回収費用	ネットオフ負担

(以上)

事業フロー図 リユース「小型家電買取コース」



リサイクル「小型家電回収コース」

